

10月の月一レターです

2023.10.20

一気に秋が深まってきました。昨年に続きコスモス畑が登場しました。休耕地有効活用の一環として、地域資源保全会が近隣の農家のご協力を得て、9月の少し涼しくなった頃に耕運機の音がして、今年は農道を挟んだ二面に種が蒔かれた秋桜が見頃になってきました。これから一段と背丈が伸びて、綺麗に咲く秋の風情を楽しんでいます。



◆◆◇—————みんなねっと情報—————◇◆◆

◇◆—【第8回精神障がい者と家族のための市民公開講座・ご案内】

「みんなでうつ病を学ぶ～医者と患者とのコミュニケーション～」

本市民公開講座も8回目の開催となります。今回は前回と同様にうつ病について学びます。

<日時> 2023年12月10日(日)13:00～15:30

<形式> オンライン開催(ZOOMウェビナー) <参加費> 無料

<録画配信期間> 2024年1月5日(金)12:00～2024年1月19日(金)12:00

<申込方法> 右のURLより、<https://entry.smktg.jp/public/application/add/5172>

<締切日> 2023年12月8日(金)13時

※お申込みいただいた方には、開催前日に視聴用URLとパスワードをお送りいたします。

詳細確認は、<https://www.smilenavigator.jp/information/forum/>

<プログラム(予定)>

【司会】岩田 仲生 氏 (藤田医科大学医学部 精神神経科学講座 教授)

講演 1. 「うつ病治療の共同意思決定(Shared Decision Making)について(仮)」

渡邊 衡一郎 氏 (杏林大学医学部 精神神経科学教室 教授)

講演 2. 「共同意思決定のためのサポートについて(仮)」 講演 3. 「当事者、ご家族の体験談」

Q&Aセッション(質疑応答)

<共催> 特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構(コンボ)・公益社団法人全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)・特定非営利活動法人全国精神保健職親会(vfoster)・一般社団法人日本うつ病センター・大塚製薬株式会社

●～●～●コンボ情報●～●～●

●～コンボの新刊! 『生きづらさをひも解く 私たちの精神疾患』 ※A5判、216ページ、1980円(税込)

当事者が書いた精神疾患の教科書はない。お医者さんも気づかない、体験者じゃないと絶対にわからないことを、伝えなくてはならないから……。そんな思いで作り始めた本がついに4年半の歳月をかけて完成しました。当事者や家族の方々に読んでもらうために企画した本ですが、できあがって見たらお医者さん、専門職や支援者にも読んでもらいたい本になっていました。なぜなら、お医者さんですら気がつかなかったさまざまなことを体験者の視点からひも解いているからです。精神疾患がもたらす生きづらさ、そしてその生きづらさをどうやったら軽減することができるのか。それがこの本のテーマです。

『生きづらさをひも解く 私たちの精神疾患』 ★日本初★当事者だけが書いた精神疾患の教科書!

【発売】2023年10月23日。コンボとつながりのある方限定で10月22日まで送料無料の先行販売!

【編著】YPS横浜ピアスタッフ協会、NPO法人コンボ、蔭山正子

【監修】夏苺郁子(やきつべの径診療所;児童精神科医)、笠井清登(東京大学大学院;精神科医)

【注文】右記サイト、<https://www.comhbo.net/?p=39059> ☎(047-320-3870) fax(047-320-3871)

※「試し読みページ」あります! ※読んだ感想を書き込めます! ※他の方の感想が読めます!

◆= 第9回・リレー連載「リジツレ」=コンボ理事の徒然(つれづれ)にしたためのエッセイ =◆

◇ 大野裕さん (一般社団法人認知行動療法研修開発センター理事長)

「ベック先生との思い出」 https://www.comhbo.net/?page_id=32693